

南中だより

学校通信 第3号
令和5年5月26日

校訓：「自己を高めよう」

本校のめざす生徒像

「将来を見据え、今の自分を作り上げていく生徒」

1. 真剣に学び合う生徒
2. けじめのある行動をする生徒
3. 自ら心と体を鍛える生徒

◇1年生 オリエンテーション合宿



盛り上がった
キャンドルファイヤー



砂の造形
これはマンボウかな？

5月14日、15日の2日間、美浜自然の家で1年生のオリエンテーション合宿を実施しました。合宿初日はあいにくの雨でしたが、そんなことはものともせず、元気いっぱいに活動する姿が見られました。夜に体育館で行われたキャンドルファイヤーでは、各学級の工夫を凝らしたスタンツが披露され、見る側も一緒になって大いに盛り上がりました。

翌日は天気も回復し、砂浜で砂の造形を行うことができました。グループごとにお題が示されると、協力し合いながら海の生きものを砂で創り上げていきました。

オリエンテーション合宿の目的は、中学生となった自分を学校から離れた場所で客観的に見つめ直すこと、学級、学年の仲間との新しい関係を築くことです。出発式では「オリエンテーション合宿を終えると本当の意味で南中生の仲間入り。中学生としての自覚と決意をしっかりと固めて学校に戻ってきてほしい」という思いを話しました。

初めての定期テスト、部活動への入部など、中学校生活が本格的に始まっていきます。これからの1年生のがんばりと活躍が楽しみです。

◇学校関係者評価委員会

5月24日、本年度の第1回学校関係者評価委員会を開催しました。この会は、さまざまな立場で南中学校に関わって下さっている9名の方を委員として委嘱し、ご意見をいただくものです。第1回の委員会では、授業の様子を参観していただいた後、本年度の南中学校の経営方針や取組の重点についての説明を聞いていただきました。その後、質疑や協議を行い、地域との連携、職員の働き方改革、部活動の地域移行、タブレット端末の活用など、さまざまな視点・立場からのご意見をいただくことができました。

2月の第2回委員会では、アンケート結果などを基にした学校評価を示します。委員のみなさんの南中学校に対する期待に応えられるよう、取組を進めていきます。なお、学校関係者評価委員会に関わる資料については、今後HPに掲載していきますのでご覧になって下さい。

◎委員長		◎副委員長
◎神谷義國 様 (南部まち協)	◎早川弘樹 様 (高取まち協会長)	城取洋二 様 (NPO法人アスカネット)
清水恵子 様 (保護者代表)	石川悦子 様 (前南中事務長)	山下統司 様 (高浜高生徒指導主事)
岩月幸彦 様 (高浜中主幹教諭)	杉浦正徳 様 (港小教務主任)	神谷豊 様 (前PTA会長)

◇前期生徒会 力強くスタート



アスター (花言葉「変化」) と
ガーベラ (花言葉「常に前進」) が
あしらわれたシンボル旗

5月23日に行われた全校集会で、前期生徒会役員から全校生徒に向けて本年度の生徒会スローガンとそれに込めた思いが語られました。代表の石川ななみさんの言葉を紹介します。

今年度の生徒会スローガンは「シン・GrowUp (グループ)」です。シンには三つの漢字があります。「信頼、協力の「信」。前に進んでいくの「進」。新たな南中を作り上げる「新」という意味があります。そして、グループには、特技や人間性を伸ばし、成長してほしいという意味のグロウと登っていくという意味のアップの意味が込められています。この二つの単語、グロウアップをグループと読み、全体を通して、仲間と協力し進んでいこうという思いで決定しました。<略>
三つのシンを意識してより良い南中にしていきましょう。